

地域支え合いセンター



丸森町社会福祉協議会
マスコットキャラクター
うぐたん



春咲球根を植えました！



▲集中して作業に取り組む住民の皆さん

オペレーション・ブレッシング・ジャパンでは、町内5カ所の仮設団地で毎週サロンを実施しています。10月は秋季イベントとして、春に掘り起こしたチューリップの球根とビオラを住民の皆さんと一緒にプランターに植えました。プランターの古い土を取り出し、新しいものに入れ替えしたあとに球根とビオラが手際よく植え付けられ、30分ほどで作業が終了しました。

作業中には「この球根は何色が咲くんだろうね〜」「お花があるだけで気持ちが明るくなるね〜」と会話が聞こえていました。丈夫な芽を出す為に厳しい寒さを土の中で耐えたチューリップが春には見る人の目を楽しませてくれることでしょう。

まるもり屋台や 仮設団地で活動



暦の上では冬の始まりとなる11月7日(日)、寺内仮設団地に軽トラ屋台が来てくれました。人数が多いので数回に分けての食事提供になりましたが、働く世代が多いため、普段はなかなか顔を合わせる機会がない住民の皆さん、おいしいラーメンを食べながら、情報交換に花を咲かせていました。



▲天気に恵まれ、青空の下にテーブルを出して過ごしました。



▲軽トラックを改良した屋台でラーメンを作っています。今日は(も?)大忙しですっ🍜

まなびの森移動教室通信

「まなびの森移動教室」は、丸森町内2カ所のまちづくりセンターを会場にした小中学生の学習支援の場です。時間内なら出入り自由、皆さん思い思いの時間に来て宿題をしたり、サポートをしてもらっている主任児童委員の皆さんとおしゃべりをしたり、スタッフに学習相談をしたり。興味のある方は、教室開催日に「かわら版を見た」と言ってまちづくりセンターに来てみてください！

丸森地区／毎週火曜日、金山地区／毎週金曜日 時間／17:00～19:30

そして10月には、移動教室参加者を対象にした初めての「こども食堂」を開催しました！



たまには一緒にご飯を食べようよ



金山やまちゃん食堂

金山地区こども食堂の名前は「やまちゃん食堂」、金山自治会オリジナルゆるキャラから命名しました。当日は金山地区更生保護女性会と金山仮設住宅“ばあばの会”の皆様のご協力をいただき、少人数の教室のメリットを活かしたアットホームな雰囲気の中で、多世代みんなで楽しく食卓を囲みました。



丸森みらい食堂

丸森地区こども食堂の名前は「丸森みらい食堂」、台風前に丸森まちづくりセンターで開催されていたこども食堂から名前を引き継ぎました。調理は当時のこども食堂主催者であるカワカフェの星野さん、そして丸森地区婦人会から強力な協力をいただき、子どもたちの嬉しそうな笑顔が溢れました。

どうもないん

10月採用

地域支え合いセンター職員紹介

生活支援相談員 作間 守 (65歳) 金山出身

金山出身で、6人の孫のおじいちゃんです。台風被害から2年が経過しましたが、復興はまだまだの状況です。被災した方の困りごとなどを真摯に聞き取り、少しでもお役に立ちたいと思います。見かけたら気軽にお声がけください。



●退職しました
生活支援相談員
柴又利夫



第10号 2021年11月15日(奇数月15日)発行

丸森町社会福祉協議会 丸森町社協地域支え合いセンター

宮城県伊具郡丸森町字鳥屋55番地1 電話 (0224)72-2241 FAX (0224)87-8990

